

「正義」は暴走する。私たちが止めないかぎり。

犯人を絶対に逃さない。そんな正義感が暴走した結果、起きるのが「人質司法」です。留置場や拘置所に閉じ込める。家族や友人、職場と連絡を絶つ。いつ終わるとも知れない獄中生活の中、「自白しろ」と迫り、応じさせる。そんな風にして、数多くのえん罪がうみだされてきました。人質司法を止める方法は、ただひとつ。この問題に関心を持ってください。そして、司法制度見直しへの世論を高めてください。

本日10月2日は世界えん罪の日です。



ひとごとじゃないよ！  
人質司法

by ヒューマンライヴ  
ウォッチ

× イノセントス・プロジェクト  
ジャパン



9月26日に菅田将暉さんが再審無罪となりました。菅田さんは逮捕直後、無罪を主張していましたが、人質司法に陥らなければ、逮捕されたまま、47年7月5日(獄中4年)で「えん罪」の被害者になってしまっていた。この被害者としての苦闘を、この日誌を記してあげた。